

2022/02/14 (月)

朝の礼拝

聖書 コリントの信徒への手紙Ⅱ 4章 7節 (新約聖書329頁)

わたしたちは、このような宝を土の器に納めています。この並外れて偉大な力が神のものであって、わたしたちから出たものでないことが明らかになるために。

輝く舞台

私たちは「土の器」だとパウロは言っています。土の器とは粘土を形にして素焼きで作られた器のことです。とても割れやすいです。そんなに脆い私たちだけど、イエスの生涯で示された神の愛という「宝」が納められていると言っています。

例えば演劇の舞台は役者が演じますが、自分自身を演じているわけではありません。役者もひとつの器です。そして一つの舞台には原作、脚本、照明、音響、美術、衣装、メイキャップ、演出家など多くのスタッフもやはりひとつひとつの器です。

大切なのは作品のメッセージです。それが演じる者を、共に作り上げる者を、そして観衆をも喜びと感動に包み、勇気と希望を与えます。舞台を能動的に演じる者も、舞台を受動的に観賞する者も讃美と感謝のうちに一つとされるのです。

私たち人間は土の器のようにひとりひとり弱く、脆く、儂い存在です。しかし人生という舞台で苦しみや喜びを共にする時に、ことに割れてしまいそうな時に、イエスの生涯に示された神の愛という「宝」が互いをつなぎ、一つにしてくれます。

しばらく黙祷しましょう。

愛と平和の源である主よ、あなたは私たちを土の器とされ、あなたの愛を宝として与えてくださいました。どうか今、感染症に苦しむ人々、医療従事者の方々をお守りください。またヨーロッパのウクライナでは紛争の危機がささやかれています。どうか争いを回避し平和の時を与えてください。そして卒業式が近づきました。彼らのよき旅立ちの上に祝福をお与えください。また期末テストを控える英和生によき準備の時をお与えください。今日一日もすべてをあなたに委ね、喜びと感謝のうちに過ごさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン